

令和4年度下半期の財政事情

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2並びに財政事情文書の作成及び公表に関する条例（昭和30年条例第27号）の規定により、令和4年度下半期の財政事情を公表します。

1 一般会計予算の概要及び執行状況（令和5年3月末現在）

(1) 予算の概要

一般会計予算は、民生費、土木費、教育費など市の行政運営の中心となる会計です。

令和4年度の当初予算額は343億8千万円で、前年度に比べて2.8%増加しています。その後、新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰への対応など計11回の補正を加えた令和5年3月末現在の予算額は約383億6千万円で、前年同時期と比べると約2.7%減少しています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」と「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分」が新設され、6月補正（追加）において、市民生活応援チケットに係る予算を計上するなど、様々な物価高騰対策に取り組みました。

一般会計の予算額は、〈表1〉のとおりです。

〈表1〉 一般会計予算額

(単位：千円)

	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額
当初予算	34,380,000	33,430,000
3月補正	△ 69,485	—
4月補正	—	92,970
5月補正	72,970	43,650
6月補正 (当初)	182,320	—
6月補正 (通常)	131,611	292,485
6月補正 (追加)	492,520	90,980
9月補正 (通常)	855,224	271,501
9月補正 (追加)	465,000	—
10月補正	—	237,200
12月補正 (当初)	191,620	697,130
12月補正 (通常)	271,621	286,266
12月補正 (追加)	33,450	1,459,450
3月補正 (通常)	82,649	591,659
3月補正 (追加)	—	(繰越明許)
繰越明許費	1,262,645	1,918,083
事故繰越し	8,917	—
合計 (予算現額)	38,361,062	39,411,374

(2) 歳入予算の執行状況

歳入は、予算額約383億6千万円に対し、収入済額は約338億3千万円で、予算額に対する収入率は88.2%となっており、前年同時期とほぼ同程度の収入率となっています。

なお、未収入額のうち国県支出金、市債及びその他収入については、3月末の事業実績に応じて、出納整理期間中（4月～5月）に収入される予定です。

歳入予算の執行状況は、〈表2〉のとおりです。

〈表2〉 一般会計歳入予算の執行状況（令和5年3月末現在）

（単位：千円）

	令和4年度			令和3年度		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	収入済額	収入率
1 市 税	11,379,485	11,220,951	98.6%	10,884,652	10,971,538	100.8%
2 地方譲与税	274,168	246,009	89.7%	248,738	265,943	106.9%
3 地方特例交付金	51,900	79,436	153.1%	427,000	425,494	99.6%
4 その他交付金	2,766,950	2,760,404	99.8%	2,445,000	2,709,972	110.8%
5 地方交付税	6,028,991	6,027,641	100.0%	6,135,913	6,073,398	99.0%
6 分担金及び負担金	54,356	27,790	51.1%	146,867	132,967	90.5%
7 使用料及び手数料	447,189	398,998	89.2%	450,431	398,026	88.4%
8 国県支出金	9,696,422	8,260,600	85.2%	10,840,533	9,297,156	85.8%
9 市 債	3,176,039	1,683,500	53.0%	4,494,300	2,450,800	54.5%
10 その他収入	4,485,562	3,123,511	69.6%	3,337,940	1,984,783	59.5%
合 計	38,361,062	33,828,840	88.2%	39,411,374	34,710,077	88.1%

（注）「その他収入」には、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金及び諸収入が含まれています。

(3) 歳出予算の執行状況

歳出は、予算額約383億6千万円に対し、支出済額は約306億1千万円で、執行率は79.8%となっており、前年同時期と同程度の執行率となっています。歳出予算の執行状況は、〈表3〉のとおりです。

〈表3〉 一般会計歳出予算の執行状況（令和5年3月末現在）

（単位：千円）

	令和4年度			令和3年度		
	予算現額	支出済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
1 議会費	199,239	194,078	97.4%	211,230	200,601	95.0%
2 総務費	5,269,849	3,001,808	57.0%	4,427,309	2,962,213	66.9%
3 民生費	13,433,015	11,153,508	83.0%	15,115,810	12,329,917	81.6%
4 衛生費	2,856,104	1,991,168	69.7%	3,137,405	2,270,389	72.4%
5 労働費	122,367	118,032	96.5%	135,253	130,279	96.3%
6 農林業費	845,553	636,252	75.2%	701,204	505,354	72.1%
7 商工費	1,689,167	1,441,921	85.4%	1,471,138	1,225,986	83.3%
8 土木費	2,857,349	1,698,605	59.4%	3,280,783	1,596,524	48.7%
9 消防費	993,453	937,486	94.4%	1,005,664	965,253	96.0%
10 教育費	3,510,780	2,957,878	84.3%	3,509,378	2,883,353	82.2%
11 災害復旧費	151,857	62,272	41.0%	219,714	31,079	14.1%
12 公債費	4,644,195	4,643,596	100.0%	4,387,078	4,384,125	99.9%
13 諸支出金	1,771,000	1,770,654	100.0%	1,783,001	1,782,654	100.0%
14 予備費	17,134	0	0.0%	26,407	0	0.0%
合計	38,361,062	30,607,258	79.8%	39,411,374	31,267,727	79.3%

2 特別会計予算の執行状況

特別会計予算は、特定の歳入（保険料等）をもって特定の歳出に充てていることを明確にするために、一般会計と区分している会計です。

令和4年度では、国民健康保険特別会計をはじめ4つの特別会計を設けています。特別会計予算の執行状況は、〈表4〉のとおりです。

〈表4〉 特別会計予算の執行状況（令和5年3月末現在）

（単位：千円）

	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
1 国民健康保険	9,169,277	7,683,987	83.8%	7,742,311	84.4%
2 介護保険	7,314,181	6,123,115	83.7%	6,614,898	90.4%
3 後期高齢者医療事業	1,560,256	1,431,670	91.8%	1,173,928	75.2%
4 学校給食事業	288,830	257,710	89.2%	254,529	88.1%

3 企業会計予算の概要及び執行状況

企業会計予算とは、事業の性格上、企業としての経済性を発揮しながら運営する必要がある会計で、水道事業会計と下水道事業会計の2つの会計を設けています。

各事業の予算額と執行状況は、〈表5〉のとおりです。

〈表5〉 企業会計予算の執行状況（令和5年3月末現在）

（単位：千円）

		予算現額	執行額	執行率	
水道事業	収益的収支	収入	1,920,928	1,895,073	98.7%
		支出	1,780,031	1,667,796	93.7%
	資本的収支	収入	113,947	110,790	97.2%
		支出	1,021,228	718,602	70.4%
下水道事業	収益的収支	収入	2,533,439	2,493,183	98.4%
		支出	2,490,816	2,365,274	95.0%
	資本的収支	収入	1,593,937	1,298,336	81.5%
		支出	2,637,842	2,298,960	87.2%

（注）執行額には、消費税額等が含まれています。

4 市債及び一時借入金の現在高

(1) 市債の現在高

市の財政は、道路、公園、下水道、学校、福祉施設などの公共施設の整備に多額の資金を必要とするため、事業費の一定割合については、国や銀行などから資金を借り入れることにより事業を進めています。

この借入金である市債の発行により、将来にわたって公共施設を利用される市民の皆様にもその償還額を負担していただけるため、世代間の負担の公平を図ることができます。

令和5年3月末現在における市債の現在高は、〈表6〉のとおりです。

〈表6〉 市債の現在高

(単位：千円)

	令和5年3月末		令和4年3月末	
	現在高	市民1人当たり現在高 (人口：74,411人)	現在高	市民1人当たり現在高 (人口：75,233人)
一般会計	33,931,516	456.0	36,363,951	483.4
水道事業会計	0	0.0	0	0.0
下水道事業会計	18,147,156	243.9	19,136,069	254.4
合計	52,078,672	699.9	55,500,020	737.7

※ 人口は、各年3月末日現在のもの。

(2) 一時借入金の現在高

一時借入金とは、一会計年度内において歳計現金が不足した場合に、収支の均衡を保つために、その不足分を民間から一時的に借り入れるものをいいます。

令和5年3月末における一時借入金の状況は、〈表7〉のとおりです。

〈表7〉 一時借入金の現在高

(単位：千円)

会計名		令和5年3月末	令和4年3月末
一般会計及び特別会計		(0) 0	(0) 0
企業会計	水道事業会計	(0) 0	(0) 0
	下水道事業会計	(0) 0	(0) 0

※ ()内は、基金からの繰替運用の金額を示します。

5 市有財産の状況

土地、建物、基金等の財産の状況は、〈表8〉のとおりです。

〈表8〉 市有財産の状況

土 地	(令和3年度末)	4,088,979 m ²
建 物	〃	324,729 m ²
有 価 証 券	〃	157,380 千円
出資による権利	〃	500,063 千円
基 金	(令和5年3月末)	7,429,366 千円

6 市民の負担の状況

市民の皆様に係る行政経費等の状況は、〈表9〉のとおりです。

〈表9〉 市民の負担の状況

一般会計の歳出合計予算現額（表3参照）及び市税予算現額（表2参照）を各年3月末現在の世帯数及び人口で割った数

	令和5年3月末	令和4年3月末
一世帯当たりの行政経費	1,113,238円	1,150,697円
一世帯当たりの税負担額	330,233円	317,800円
一人当たりの行政経費	515,529円	523,858円
一人当たりの税負担額	152,927円	144,679円

※ 行政経費は繰越明許費を含んでいます。

【参 考】

時 点	世帯数（世帯）	人 口（人）
令和5年3月末	34,459	74,411
令和4年3月末	34,250	75,233